

2019 学校案内



【目次】

・ごあいさつ	p. 1
・卒業生ができること	p. 2
・三実一体教育 ～ 資格、卒業研究、分析機器など ～	p. 3
・企業連携 ～ 企業見学会、化学実務駅伝など ～	p. 5
・在校生情報 ～ 出身地、経歴など ～	p. 7

学校法人 重里学園

文部科学大臣認定「職業実践専門課程」／厚生労働大臣指定「専門実践教育訓練講座」設置校



専修
学校

日本分析化学専門学校

COLLEGE OF ANALYTICAL CHEMISTRY, JAPAN

建学の精神

生きるを教え

自立人を育てる

昭和五十七年四月

学校法人 重里学園

理事長 重里國麿

ごあいさつ

卒業予定学生の就職活動につきましては、毎年格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、各企業様における商品の研究開発、品質管理、検査等、あらゆる分野において、分析化学の重要性が益々見直されているところです。このような企業様のニーズにお応えすべく、本校では今日まで37年間、分析化学の知識と技術、そして人間力向上を柱とした教育活動に専念してまいりました。

特に、企業様や社会ニーズに合った人材育成の徹底を期するため、実践的な講義と実習による即戦力としての知識と技術の体得、並びに挨拶・返事・後片付け・時間厳守の励行による社会人としての素養修得とコミュニケーション能力向上を目指すマンツーマン指導を本校では継続して指導しております。この充実した指導により、本学の学生は必ずや社会において活躍できる有用な人材に育っているものと確信しております。

つきましては、本冊子をご覧の上、本学の教育やその姿勢をご理解いただき、ぜひとも本学の学生に対し、社会進出の機会を賜りますようお願い申し上げます。

日本分析化学専門学校
校長

卒業生ができること



多様性（業界編）

本校では様々な分野で役立つ基礎・基本となる「分析化学」を1年次で学び、2年次では、各学科の専門分野に関する知識・技術を修得させております。

各学科から医薬、食品、環境、バイオなど多種多様な企業様のニーズにお応えできる人材を紹介することができます。

◆実験内容

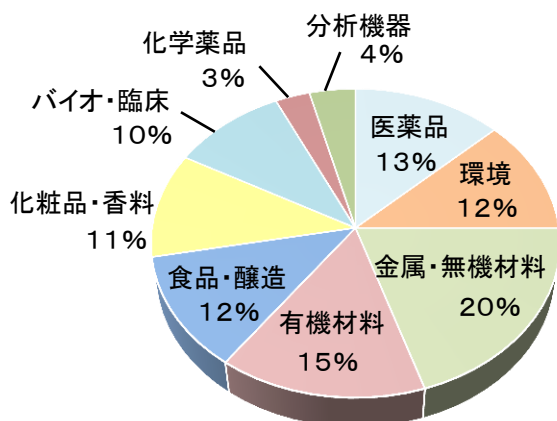
環境分析学科	：環境資源実験、環境分析化学実験
資源分析化学科	：環境資源実験、材料分析化学実験
生命バイオ分析学科	：バイオ化学実験、食品製造分析実験
有機テクノロジー学科	：医薬・食品成分実験、機能性有機工学実験
健康化学分析学科	：医薬品分析化学実験、臨床検査・化粧品分析化学実験

※詳細はp.4をご参照ください。

◆卒業生の就職先企業名（一部抜粋）

三栄源エフ・エフ・アイ(株)、(株)コベルコ科研、共和薬品工業(株)、
交洋ファインケミカル(株)、(株)住化分析センター、住友精密工業(株)、
(株)大同分析リサーチ、(株)タツタ環境分析センター、日東薬品工業(株)、
ニプロファーマ(株)、(株)三井化学分析センター など

※詳細はp.6をご参照ください。



2018年度 求人企業の割合(業種)



専門性（職種編）

卒業生の技術面については、ご採用いただいております企業様より、大学生に負けない専門性を高く評価いただいております。また、大学生を採用するよりも、若くて元気で素直な本校の卒業生の方が、鍛えがいがあるということで、大学生よりも本校卒業生を優先的にご採用いただいている企業様もございます。

学校としても、アカデミックな講義中心ではなく、企業様のニーズにお応えできる技術者の育成に力を入れております。以下のような技術を身に付けた本校卒業生は、学んだことを活かせる現場で活躍の場を頂いております。

◆資格取得

危険物取扱者（甲種、乙種）、臭気判定士、
公害防止管理者（水質など）、有機溶剤作業主任者、
化粧品総括製造販売責任者、化粧品製造業責任技術者 など

※詳細はp.3をご参照ください。

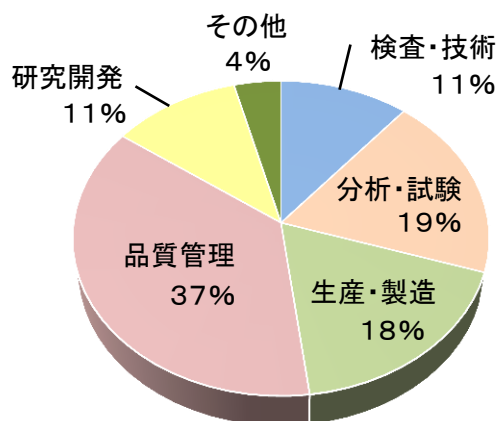
◆できる技術操作

容量分析（滴定、逆滴定など）、重量分析、定性分析、
有機合成、構造解析、無菌操作、微生物の培養、
細菌の単離、実験器具の扱い（メスアップ、ろ過、秤量など）
濃度計算、検量線作成（標準添加法） など

◆使える分析機器

HPLC（高速液体クロマトグラフ）、GC（ガスクロマトグラフ）、
FT-IR（フーリエ変換赤外分光光度計）、AAS（原子吸光光度計）、
DSC（示差走査熱量計）、FI（蛍光分光光度計）、サーマルサイクラー、
安全キャビネット、高速遠心分離機、におい識別装置 など

※詳細はp.4をご参照ください。



2018年度 求人企業の割合(職種)

『三実一体』教育

1. 実学（理解力）

本校では各授業で徹底した実学教育を実施。
学生はキャリア獲得を目指し多くの専門資格
取得に挑みます。



2. 実務（判断力）

本校のカリキュラムは約半分が実験であり、現場で役立つこ
このできる技術力を身に付けています。
また、実験技術の中でも、特に多数の分析機器を使いこなせ
る人材育成に力を入れています。

特にカリキュラムを検討する際には、年2回『教育課程委員
会』（外部委員を含む）によって教育内容を決定し、本校の
授業や実験のカリキュラムに対し、あらゆる分野から検討を
加え決定しています。

「本校で学んだ知識・技術
の内容が、実際に働く現場
で活用できているのか。」
「より実践力のある人材を
育成する上で必要な教育指
導項目は何か。」などを、
毎年検討してカリキュラム
に反映しています。



専門資格

★ 国家資格 ★

環境計量士(濃度)
技能士(化学分析)
技術士補(化学、生物工学、環境)
臭気判定士
公害防止管理者(水質、大気、ダイオキシン類)
放射線取扱主任者
有機溶剤作業主任者
特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者
毒物劇物取扱責任者※1
危険物取扱者(甲種)
危険物取扱者(乙種第1～6類)

★ 公的資格 ★

化粧品総括製造販売責任者※1
化粧品製造業責任技術者※1
情報検定(1級～3級)
工業英語能力検定(2級～4級)
ビジネス能力検定ジョブパス(1級～3級)

★ 民間資格 ★

環境管理士(2級)※1
化学実験技能検定(1級～準3級)
バイオ技術者認定試験(上級、中級)
品質管理検定(3級、4級)

※1厚生労働大臣の指定により
卒業と同時に全員が無試験で取得

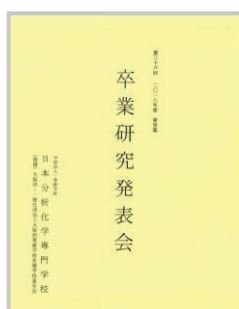
3. 実践（応用力）

本校では応用力を身につけるため、学生生活の
集大成として卒業研究を実施します。
そして研究の最後には、求人企業様を始めとし
た多くの聴衆を前に、発表会を実施し、プレゼ
ンテーション能力を養います。



2018年度 卒業研究テーマ一覧

納豆菌のミュータンス菌に対する抗菌性／シイタケの廃菌床の基肥利用がコマツナのリソ吸収に及ぼす影響／化粧品中のパラベン含有量の定量及び抗菌性について／化粧品の機能向上と分析技術に関する研究および試作／食虫植物の消化液における抗菌性評価／コーヒー香気に関する研究2／食品成分のタンパク質分解能に関する研究／サトウキビのバガスを用いたセルロースナノファイバーの合成／ α -アシルグルコサミン型界面活性剤の合成と界面物性評価／トレハロース高級脂肪酸エステル型界面活性剤の合成と界面物性評価／雨水組成の時間的変化の研究（酸性雨発生メカニズムの解明に向けて）／雑草から作るバイオエタノールの研究／マイクロブロック法を用いた排水中重金属の除去に関する研究／DAPIによるDNA微量定量分析の試み2



←卒業研究発表会の
要旨集です。
ご請求頂ければ、
送付致します。
本冊子最終ページの
連絡先までご連絡く
ださい。

卒業生が扱える分析機器・器具・装置



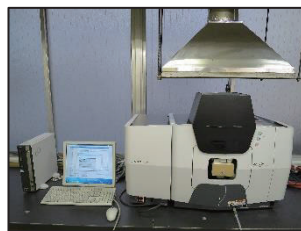
GC (ガスクロマトグラフ)

成分分析、生化学分析などに多用されます。環境試料などの定量分析もできます。



HPLC (高速液体クロマトグラフ)

医薬品・食品・化粧品など、様々な有機化合物の定性・定量分析ができます。また、分離、精製も可能です。



AAS (原子吸光光度計)

環境や食品試料などに含まれる金属の定量分析ができます。



サーマルサイクラー (DNA増幅装置)

DNA分子の複製したい部分だけを数十～数百万倍に増幅することができます。



におい識別装置

人間の官能評価と同じように、においの「質」と「強さ」を表現できる装置です。



FT-IR (フーリエ変換赤外分光光度計)

医薬品・香料・染料・高分子などの有機化合物の分子構造に関する情報が得られます。



DSC (示差走査熱量計)

液晶化合物など、物質の相変化を調べることができます。



安全キャビネット

病原体や遺伝子組換え生物を取り扱う時や無菌操作を行う時に使用されます。

その他：熱重量分析装置、蛍光分光光度計、紫外-可視分光光度計、CO₂インキュベーター、オートクレーブ、乾熱滅菌器、クリーンベンチ、DNA電気泳動装置、エレクトロポレーター、タンパク質泳動装置、プロットング装置、遠心分離機、pHメーター、電気炉、エバポレーター、真空乾燥機、アスピレーター、デシケーター、ドラフト装置 など

◎実験科目一覧(一部抜粋)

1年生

基礎化学実験

1. 安全教育 (実験室内でのルール)
2. 器具の取り扱い
3. 中和滴定 (化学的滴定法・電位差滴定法)
4. クロマトグラフィー
5. 細菌学的検査
6. アセチルサリチル酸の合成・定量

定性分析実験

1. 金属イオンの系統的定性分析
(第1族～第6族までの分離分析)

定量分析実験

1. 重量分析：沈殿重量法
2. 容量分析：中和滴定、酸化還元滴定、キレート滴定

機器分析化学実験

1. 紫外-可視分光光度計
2. 原子吸光光度計
3. 蛍光分光光度計
4. 赤外分光光度計
5. ガスクロマトグラフ
6. 高速液体クロマトグラフ
7. 熱分析計 (DSC・TGA)

2年生

環境分析化学実験 (環境分析学科)

1. 水質分析 (有機汚濁指標、栄養塩類)
2. 大気分析 (有害大気汚染物質)
3. 土壌分析 (重金属類)

材料分析化学実験 (資源分析化学科)

1. 金属材料分析 (定量分析、微量成分分析)
2. セラミック材料分析 (組成分析、微量成分分析)
3. 有機材料分析 (構造解析)

医薬品分析化学実験 (健康化学分析学科)

1. 微生物学実験 (分離、培養、観察)
2. 日局に基づいた医薬品成分の分析実験
3. DNA抽出とPCRによる増幅
4. タンパク質の分離と電気泳動

食品製造分析実験 (生命バイオ分析学科)

1. 三大栄養素の分析 (還元糖の定量)
2. カルシウムとリンの定量
3. 酸化防止剤の定量 (ビタミンCの定量)

医薬・食品成分実験 (有機テクノロジー学科)

1. アセトアニリドの合成とHPLCによる分析
2. トマト由来のリコピンと風邪薬の成分分析
3. ドラッグデリバリーシステム (DDS) の開発

機能性有機工学実験 (有機テクノロジー学科)

1. オレンジ II の合成
2. ルミノール誘導体の合成と化学発光

企業連携

卒業後のことをイメージしながら学生たちが授業・実験に取り組めるよう企業様のご協力を頂き、以下のような機会を設けております。これらの行事を通し、企業様ではどのような人材を求められているのかを入学当初から学生にしっかり理解させています。教員だけではなく、企業様にご指導いただくことで、入社したいというイメージを抱く学生は、学生生活で確かな目標を持ち、社会人の第一歩を学びます。



企業見学会 (現場を見る)

年3回実施

20~30名で企業様の現場を見学させて頂く行事です。卒業後にどのようなところで働くのかをイメージできるので、業界選びでミスマッチを防げるのと同時に学生の勉学の意欲向上にも役立っています。

年3回実施

化学実務駅伝 (分析技術者に学ぶ)

卒業生を採用頂いている企業様をお招きして、現場でどのような仕事をしているのかを学生にご講演頂く機会です。卒業生から後輩に直接メッセージを頂く場合もあります。



企業紹介講座 (企業を知る)

年1回実施
(1~2月頃)

就職活動が本格化する直前に開催している行事です。各業界を代表する企業様の人事担当の方にご来校いただき、業界の特徴やその企業様で必要とする人材、就職活動のヒントなどもご講演頂きます。



ご協力頂ける
企業様を探しています

上記のような取り組みに協力して頂ける企業様を探しております。実施時期等はお相談に応じます。学生達に是非とも貴社の見学をお願い申し上げます。ご協力いただける際は、本冊子最終ページの連絡先までご連絡ください。

求人実績

卒業生は、環境・医薬品・食品・化粧品など多岐にわたる分野で、かつ研究・開発・検査・品質管理・製造の現場で活躍しています。その評価として、本校は毎年多くの企業様より求人を頂いており、また学生をご採用下さった企業様からは繰り返し求人を頂くことはもちろん、人員補足の際には本校のみに求人票を出される企業様も少なくありません。

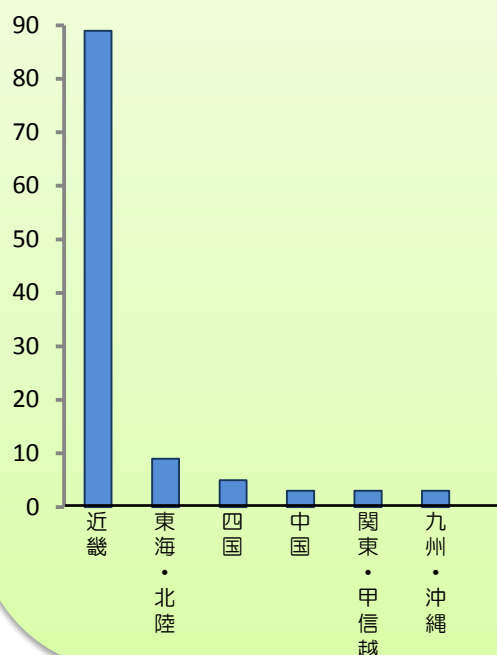
求人企業一覽(一部抜粋)[50音順]

アース環境サービス㈱	㈱環境技術センター	小厚化成㈱	㈱土井建設	㈱ファルコライフサイエンス
㈱アースクリエイ	環境システム㈱	㈱勝光社	㈱東海テクノ	㈱フィードテック
㈱アイコー	環境保全㈱	㈱一財食品薬品安全センター	東京化成工業㈱	㈱フォーラムエンジニアリング
㈱アイメック	㈱一財関西環境管理技術センター	㈱シンエイハイテック	㈱東興薬品工業㈱	㈱福井県環境保全協会組合
㈱アイメディカル	㈱関西器材	㈱シンク化学工業㈱	㈱東洋技研	㈱福山臨床検査センター
アイン食品㈱	㈱関西コスモ物流㈱	㈱新興化学工業㈱	㈱東洋合成工業㈱	㈱不二製油㈱
㈱アイエスエス工業所	㈱盛化学工業㈱	㈱新日本科学	㈱東洋電池テクノリサーチ	㈱フジフーズ㈱
赤田善㈱	㈱水酒造㈱	㈱新日理化学	㈱東洋ビューティ㈱	㈱伏見銘酒協同組合
㈱アクア環境㈱	㈱稀産金属㈱	㈱信和化成㈱	㈱東洋紡パッケージング・プラン・サービス	㈱藤本化学製品㈱
㈱アクロストラנסポート㈱	㈱キダ化学㈱	㈱King㈱	㈱東和薬品㈱	㈱フジモトバイオメディカルラボラトリーズ
㈱アグハ産業㈱	㈱菊池松	㈱助川化学㈱	㈱トーバー清造㈱	㈱フソー㈱
㈱ASAHI	㈱北沢薬品㈱	㈱Spiber ㈱	㈱トビ	㈱不動化学
㈱朝日エンジニアリング	㈱岐阜卓セラテック製造所	㈱三化カラ・㈱	㈱トノハタ	㈱ロイヤリティカル㈱
㈱アサヒケミカル分析センター	㈱京都府衛生工業組合	㈱注化テクノサービス㈱	㈱トヨタテクニカルディベロップメント㈱	㈱プロニクス㈱
旭鋳金工業㈱	㈱京都薬品工業㈱	㈱個性化分析センター	㈱トライボテック㈱	㈱フロンケミカル
安達新産業㈱	㈱共立薬品工業㈱	㈱生鉱テクノリサーチ㈱	㈱トランスジェニック	㈱フロンテック
安土産業㈱	㈱海協和エムザー	㈱生友化学㈱生体環境科学研究所	㈱ナイス㈱	㈱道国食品㈱
㈱アトックス	㈱協和発酵キリン㈱	㈱住友精密工業㈱	㈱内藤環境管理㈱	㈱明晃
㈱アニマルケア	㈱共和薬品工業㈱	㈱個性理化学ノ	㈱ナガセ医薬品㈱	㈱神ホリサーチセンター
㈱アベリージャパン	㈱貴和化学薬品㈱	㈱生体生活品質科学研究所	㈱ナガセケムテックス㈱	㈱神ホルス
大野実業㈱	㈱近畿環境サービス㈱	㈱精研	㈱ナカライテック㈱	㈱ホイト食品工業㈱
荒川化学工業㈱	㈱近畿環境保全㈱	㈱生児栄養薬品㈱	㈱西村ケミテック	㈱マスター
㈱アルプスビジネスサービス	㈱近畿技術コンサルティング㈱	㈱塩津製油㈱	㈱セゾン化成㈱	㈱松野園製菓所
㈱アールエス㈱	㈱アールエス研究所	㈱セゾン化成㈱	㈱セネラル化成㈱	㈱松田産業㈱
石原産業㈱	㈱神くらし科学研究所	㈱セネラル化成㈱	㈱セプト	㈱松田ボン製作所
いであ㈱	㈱セグランド免疫研究所	㈱セブン化学	㈱セブセブ	㈱丸一㈱
㈱イナリサーチ	㈱ジレートアンドグラント㈱	㈱セレス	㈱セントラルエンジニアリング㈱	㈱マルイチエクム㈱
㈱乾庄貴金属加工㈱	㈱神クロバークスメイク	㈱全星薬品工業㈱	㈱日建技研コンサルティング	㈱マルカ食品㈱
上野製薬㈱	㈱シロマトサイエンス㈱	㈱セントラルエンジニアリング㈱	㈱日興製薬㈱	㈱丸太食品㈱
㈱ウォーターエージェンシー	㈱シケー・エー・シー	㈱シネソーラー	㈱日清オイルグループ㈱	㈱マルハ物産
㈱ウェルファ・ヨーロッパ㈱	㈱健栄製薬㈱	㈱シレンクス・パル	㈱日本エス・エス・エス	㈱丸山工業所
㈱宇治香園	㈱神公衛防止機器研究所	㈱第一化成	㈱日本東薬工業㈱	㈱三栄工業㈱
㈱HER	㈱神高上馬	㈱第一種元素化学工業㈱	㈱ニプロファーマ㈱	㈱三井化学分析センター
㈱三菱薬理研究所	㈱神高商無機	㈱神第一化成	㈱日本イットリウム㈱	㈱ニミック・ケミストリー
エコア㈱	㈱神戸ハーバーランド免疫療法クリニック	㈱第一種元素化学工業㈱	㈱日本エコーテック㈱	㈱三井化学工業㈱
㈱エコロジカル・サポート	㈱交洋ファインケミカル㈱	㈱第一種元素化学工業㈱	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
㈱エスアールエル	㈱小島化学薬品㈱	㈱第一種元素化学工業㈱	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
エスアールジャパン㈱	㈱コスモ化成	㈱大栄環境㈱	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
SC有機化学㈱	㈱コスモルサービス㈱	㈱ダイショウ	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
エステートケミカル㈱	㈱コダマ	㈱大信ペイント㈱	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
㈱NSC	㈱日光製薬㈱	㈱大信ペイント㈱	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
NSファーマ・ジャパン㈱	㈱小西製薬㈱	㈱ダイソー	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
エビー㈱	㈱㈱コルコ科研	㈱大泰化工	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
㈱エフコ	㈱本田薬品工業㈱	㈱大地化成㈱	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
MSD㈱	㈱近藤造計㈱	㈱大同分析リサーチ	㈱日本エクス線検査㈱	㈱三井化学工業㈱
エムケーシー工業㈱	㈱堺化学工業㈱	㈱大松食品㈱	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱一財ミネラル研究会
㈱エルエフ関西	㈱神サカイ生化学研究所	㈱大洋香料	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱ミヤリサン製薬㈱
㈱國産産業㈱	㈱サツマ化工㈱	㈱大和化学工業㈱	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱ミヨシ油脂㈱
㈱オーアンドケー	㈱佐藤グループ	㈱大和工場	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱ミリオン化学㈱
オーエム工業㈱	㈱サニックス	㈱大和サービス㈱	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱ミンミン食品㈱
大浦貴金属工業㈱	㈱サニックス	㈱大和サービス㈱	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
大蔵製薬㈱	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
大蔵化学薬品㈱	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
大蔵環境保全㈱	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
㈱大阪血清微生物研究所	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
大阪香料㈱	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
大阪大学微生物病研究所	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
㈱大阪テクノウムテクノロジーズ	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
大阪電線化学工業㈱	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
㈱大阪電線化学工業㈱	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
(地独)大阪府環境農林水産総合研究所	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱
大阪薬研㈱	㈱三協	㈱三協	㈱日本食品エコーロジ研究	㈱名糖産業㈱

求人の受付について

在校生情報

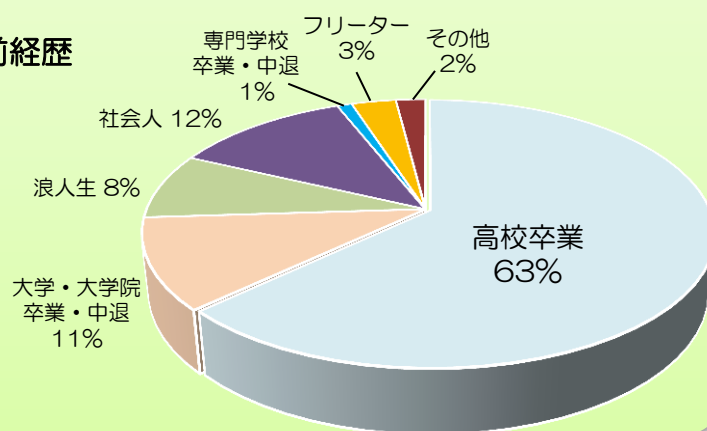
● 出身地別 卒業予定者数（人）



● 設置学科と卒業予定者数

種別	学科名	男	女	計	総計
2年制	環境分析学科	6	1	7	109
	資源分析化学科	9	3	12	
	生命バイオ分析学科	22	12	34	
	有機テクノロジー学科	13	6	19	
	健康化学分析学科	11	17	28	
	分析化学応用学科【土日授業】	5	4	9	

● 入学前経歴



求人票受付窓口

日本分析化学専門学校

就職指導担当（専任講師）

オザキ シンゲン

担当者：尾崎 信源

〒530-0043 大阪市北区天満2丁目1番1号

TEL：06-6353-0347

FAX：06-6353-1828

e-mail：info@bunseki.ac.jp

窓口にて対応させていただくのは普段学生の授業・実験を担当している本校専任講師です。企業様の業務内容など詳細について打ち合わせをさせていただくことが可能です。また、学生の人物像についても把握しているため、マッチングの良いご紹介ができます。その他ご要望・ご質問等、お気軽にご連絡ください。



学生生活の様子は以下のツールでも随時配信中です。



本校公式HP

<http://www.bunseki.ac.jp/>



twitter

<http://twitter.com/bunsekikagaku>



Facebook

<http://www.facebook.com/bunsekikagaku>

ISO14001
平成12年8月4日
認証取得